

## 平成23年度 ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（北海道会場）

開催日	平成23年9月18日（日）
会場	オホーツク健康プールのステア
参加人数	198名
年齢	6歳～18歳
ゲスト	北京オリンピック日本代表 伊藤華英 選手
受験数	1級34種目 2級49種目 3級90種目 4級19種目 5級6種目 合計198種目
合格数	1級34種目 2級41種目 3級79種目 4級17種目 5級6種目 合計168種目
報告者	北海道水泳連盟普及委員長 吉田博之
派遣委員	生涯スポーツ委員会委員 内田孝太郎

本特別泳力検定会は、北海道内の水泳スポーツ少年団で活動している子供達が参加し行われている第8回北海道スポーツ少年団水泳交流大会と兼ねて各関係機関と共催のもとで開催されました。

開会式において、大会長の挨拶、そしてゲストの伊藤華英選手と内田孝太郎委員の紹介があり、選手宣誓のあと競技に入りました。今回の大会は、泳力検定も兼ねていることから殆んどの参加者が受験し、観覧席の大勢の父母の声援を受け、いつもの大会以上の力泳が見られました。伊藤選手は、競技中は熱心に子供たちの応援、またサイン会では選手は勿論多くの保護者からの要望にも快くサインをしていただきました。午前の競技終了後、特別泳力検定会の行事に移り、伊藤選手から小さい頃からの水泳との関わりや現在の練習メニュー、北京オリンピックでのエピソード等を紹介していただきました。そのあと水泳教室に入り、28人の子供たち少し緊張しながらも真剣な表情で参加しており、自由形と背泳ぎを中心に受講しました。最後には、伊藤選手の自由形と背泳ぎの模範泳法があり、プールサイドを囲んだ子供たちと観覧席からの父母が現役選手ならではの力強い泳ぎに歓声を上げていました。子供達もこの経験と伊藤選手の泳ぎは一生の思い出になり、そして厚くまぶたに焼き付いたことでしょう。そしてこれからの水泳をするにあたって大きな目標となり、有意義な検定会になったことと思います。閉会式終了後、見事目標タイムを突破した合格者には、認定書とバッジが渡されました。

最後になりましたが、遠路お越しいただいた伊藤華英選手、そして財団法人日本水泳連盟、ご協賛いただきました株式会社ニチレイの関係各位に厚くお礼申し上げ、特別泳力検定会の報告とさせていただきます。

